

競技の条件

本競技においては、2015年度JGAゴルフ規則及び下記特別規則を適用する。

1. 使用球は、R&A発行の最新の公認球リスト（JGAホームページ参照）に記載されたものでなければならない。この条件の違反の罰は競技失格。

2. 高校・中学女子の部はラウンド中にカートに乗車することを認めるが、カートを運転することは禁止する。

高校・中学男子の部は歩きでのプレーだが、3~4番・8~9番・10~11番・11~12番・13~14番への移動及びインコースにある橋を渡る時は待機しているカートに乗車できます。また、天候等によりハーフターンの時にカートに乗車する場合があります。

3. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くでの練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習した場合、競技者は次のホールで2罰打を加えなければならない。但し、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。

4. コンペティションティは高校男子・中学男子は青マーク（6,320Y）、高校女子・中学女子はコンペマーク（6,000Y）、オープン参加の小学生はシルバーマーク（4,282Y）を使用する。

5. 11番・17番ホールで第1打がOBになった場合、特設ティよりプレイング4にてプレーすることができる。

6. 使用クラブの規格

プレーヤーが持ち運ぶドライバーはR&Aによって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト（モデルやロフトによって識別される）上に掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。

例外：1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこの条件から免除される。

7. プレーオフ並びに順位の決定

高校生並びに中学の部において1位が同スコアの場合、即日サドンデス方法によりプレーオフ（No10・No18折り返し使用）を行う。但し、プレーオフが行えない場合は競技委員会の定める大会日のマッチング・スコアカード方式にて順位を決定する。尚、3名以上のプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。以下の順位も同スコアはタイ位とする。

小学生の部においては1位が同スコアの場合、マッチング・スコアカード方式にて順位を決定する。優勝者以外の競技者は2位タイとする。以下の順位も同スコアはタイ位とする。

競技特別規則

1. アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって表示する。現にプレーしているホールの OB 線を越えた地点にある球は、OB とする。
2. ラテラルウォーターハザードは赤杭で表示する。
3. 修理池は青杭を立て、白線をもってその限界を表示する。8 番ホールはグリーンよりカート道路までゴム板のうえに芝が出てきているため、通路全体を修理地とし、白線を引き、救済を受けることができる。
4. スルーザグリーン内の竹の添木をしてある若木、距離表示板及び排水溝がプレーヤーの意図するスイングの区域の妨げとなる場合、球は罰なしに拾い上げ、JGA 規則 24 - 2b（動かさない障害物）に規定されている手続きに従ってドロップしなければならない。拾い上げた球は拭くことができる。
5. 道路及び道路の舗装されていない部分は障害物とみなさない。
6. クローズド（CLOSED）の表示のある予備グリーンは、プレー禁止の修理地（スルーザグリーン）とし、そのうえに球が止まっているか、または、スタンスがかかる場合は、規則第 25 条第 1 項 b (i) を適用しなければならない。
7. 舗装された道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
8. スルーザグリーンの区域で球がその勢いで自ら地面に作った穴（ピッチマーク）に食い込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかずしかもその球のあった箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。

※ 本規則に追加及び変更のある場合は掲載する。

競技委員長 田井 秀樹